No. 4 初版 05-04 改訂4 10.13

# 取扱い説明書

PASTOMASTER 30 RTX
PASTOMASTER 60 RTX
PASTOMASTER 120 RTX



カルピジャーニ・ジャパン株式会社

お断りなく仕様などを変更することがありますのでご了承ください。

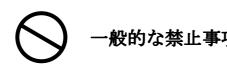
### 安全に関して

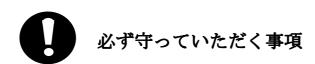
この取り扱い説明書は、お使いになる方がいつでも見ることのできる場所に大切に保管してください。

### 以下は安全に関する重要な内容です。よくお読みの上、必ずお守りください。

#### \* 絵表示

絵表示の意味は次の通りです。











## 据付工事



#### 据え付けは、専門業者に依頼して下さい。

ご自分で据付工事され、不備がありますと、水漏れや感電・火災の原因となります。



#### 据え付けは、機械の重量に耐えうる場所に確実に行って下さい。

万一不備がありますと、機会が転倒し、けがの原因になります。



#### 給排水の据え付け工事は、必ず指定の部品を使用して下さい。

当社指定外の部品を使用して、接続した場合、水漏れの原因となります。



#### 水のかかる恐れのある場所に据え付けないで下さい。

発火や感電の原因となります。



#### 湿気の多い所や、水のかかりやすい場所に据え付けないで下さい。

絶縁低下から、漏電・感電の原因となります。

## 電気工事



#### 必ず専用回路を使用して下さい。

電気工事は、電気工事業者へご依頼下さい。〈電気工事に関する技術基準〉・〈内線規定〉及び、 取扱説明書に従って施行し、必ず専用回路を使用して下さい。専用の漏電ブレーカーを用意 し、確実に接続して下さい。不備があると、感電・火災の原因となります。



#### 機械に接続する配線は確実に接続して下さい。

機械に接続する配線は確実に接続し、配線接続部にケーブルの外力が伝わらないように確実に 固定して下さい。接続や固定が不完全な場合、発熱・火災の原因となります。



#### アース工事を行って下さい。

電気工事業者による第3種設置工事を必ず実施して下さい。アース線は、ガス管・水道管・避 雷針・電話のアース線に接続しないで下さい。アースが不完全な場合、感電及び機械誤作動の 原因となります。



#### 電源は専用コンセントを使用して下さい。

電源コードは、途中で接続したり延長したり、たこ足配線をしないで下さい。機械から半径2m以内床より1m以上の位置にコンセント(できればツイスト、さもなければハイプロスイッチ)を取り付けて下さい。



#### 電源コードを傷つけたりしないで下さい。

電源コードを切ったり、加工したり、引っ張ったり、束ねたりしないで下さい。また、重いものを乗せたり、挟み込んだりすると電源コードが切断され、ショートして感電・火災の原因となります。

### 使用上の注意



#### 安全装置の設定は変更しないで下さい。

オーバーロードの設定、及び固さ調整をむやみに変えると、モーターやコンプレッサーの焼損、起動不良の原因となります。



#### 漏電遮断器が作動した場合には、カルピジャーニ・ジャパン、または販売店へご相談下さい。

無理な電源復帰を行うと、感電・火災の原因となります。



#### 機械に直接水をかけて洗浄やすすぎをしないで下さい。

ショートや漏電ブレーカーが作動する等の原因となります。

電源プラグの差し込みは確実に行って下さい。

電源プラグは、ほこりが付着していないか定期的に確認し、ガタのないように、刃の根本まで 確実に差し込んで下さい。ほこりが付着したり、接続が不完全な場合、感電・火災の原因とな ります。



#### 電源プラグの差し込みは確実に行ってください。

電源プラグは、ほこりが付着していないか定期的に確認し、ガタの無いように歯の根元まで確 実に差し込んでください。ほこりが付着したり、接続が不完全な場合、感電、火災の原因とな ります。

## 修理



#### 分解・修理・改造は行わないで下さい。

カルピジャーニ指定業者以外の方は内部を分解したり、修理・改造を行わないで下さい。分解・修理・改造に不備がありますと、異常動作によりケガをしたり、感電・火災の原因となります。



#### 異常時は運転を停止にして下さい。

異常時は、運転を停止して漏電遮断器を切って下さい。異常のまま運転を続けますと、感電・ 火災の原因となります。

## 移動・移設



#### 移設は専門業者にご相談下さい。

据え付けに不備がありますと、水漏れ・感電・火災等の原因となります。



注意

## 使用上の注意



取り扱いマニュアルを充分読み、作業を粉って下さい。



濡れた手でプラグに触れないで下さい。感電の原因となります。



漏電遮断器は、定期的に動作確認して下さい。漏電遮断器が正常作動しないまま使用しますと、漏電時に作動せず、感電の原因となることがあります。



電源プラグを抜く時は、先端のプラグを持って行って下さい。コードを引っ張って抜くと、コードの一部が断線され、発熱・発火の原因となることがあります。



長時間ご使用にならない場合は、安全の為、電源プラグをコンセントから抜いて下さい。ほこりが溜まり、発熱・発火の原因となることがあります。



原料投入については、器具類、及び原料パックの洗浄殺菌には充分心掛けて下さい。



原料投入量の最低最大表示が、取り扱いマニュアルの中にしてあります。必ずお守り下さい。



アラーム表示、またはチェックランプが点滅している場合には、"P"のボタンを押し、アラーム内容(またはNo.)を確認し、STOP/RESETボタンを押して下さい。それでも 復帰しない場合には、販売店へご連絡下さい。

### 電気工事



#### 指定容量の漏電遮断器を取り付けて下さい。

電気工事業者へご依頼下さい。

機械には、単独の指定容量の漏電遮断器が取り付けられていませんと、感電・火災の原因となります。

## 据え付け工事



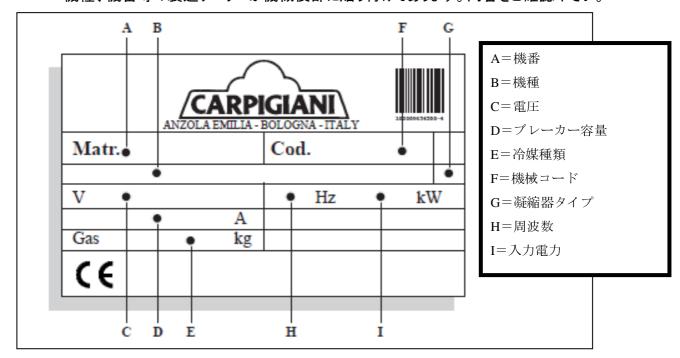
#### 機械の運搬は、転倒しないように慎重に行って下さい。

機械は、頭部が重い重量物です。フォークリフト等での運搬は、垂直に保ち、転倒させないで下さい。ケガの原因となります。また、人力で移動させる場合は、足元に充分ご注意の上、ケガをしないようにして下さい。横積みにして運搬する場合も、充分にご注意頂き、機械を立てる時には、腰を痛めないようにして下さい。なお、据え付け後は、少なくとも2時間以上は電源を入れず、その場所で静かに放置して下さい。

## 1. 機械後部のステッカー及びその他各種マークの説明

#### 1) ステッカー

機種、機番等の製造データーが機械後部に貼り付けてあります。内容をご確認下さい。





#### 2) その他シンボルマークの説明



**感電注意**: マニュアルやステッカーに従わない不注意な取り扱いは感電事故の原因になります。



**取扱注意**: マニュアルやステッカー、下記の指示に従わない不注意な取り扱いは受傷事故の原因になります。



注意: 機械ご使用上の重要事項



**警告**: 指示に従わない不注意な取り扱いはデーターの喪失、機械故障の原因になります。



**防護**: 事故につながる恐れがある為、防護具をご使用下さい。



機器の接続: 全ての電気接続を確実に行なって下さい。

注意: アースは必ず、規則に則った工事を行なって下さい。

機械ご使用になる方の知識



機械操作: 機械知識の無い方は原料投入、排出等、簡単な作業のみ行なって下さい。

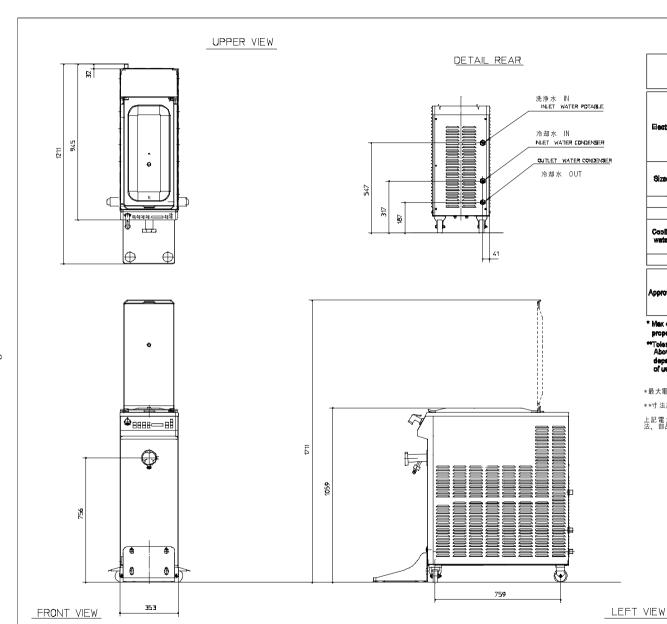
機械をメンテナンスする方



**機械が通常の状態の時**:機械の整備、あらゆる調整作業は、冷凍、電気の経験、資格を持ったあるエンジニアが行なって下さい。



**故障修理、複雑なメンテナンスを行なう場合**: カルピジャーニ社が指定したエンジニアがメンテナンスを行なって下さい。その他のエンジニアが行なった作業により引き起こされた、いかなる結果も、当社ではその責に任じません。



No.	
Updated on	Oct. 26, 2007
Machine	PASTOMASTER 30 RTX
Туре	200/50-80/3 W
Code	IC844923080

	Voltage tension	電圧	AC 200	v
	Prequency		50/60	Hz.
	Phase	周波数 相	3	P
Electricity	Refed power input	定格電力	2.6	kW
	Max current flow "	最大電流 *	7.5	A
	Fuse size	1007 ( 1200	16	Α
	Width	幅	363	mm
Size **	Depth	奥行き	1211	mm
	height	高さ	1059	mm
	Net weight	NET 重量	140	kg
	Refrigerant	冷媒種類	R 404 a	type
Copling	Consumption (20°C)	消費水量(水温20℃)	270	Lit/h
	Size of water in	給水口サイズ	3/4" GAS	inch
	Size of water out	排水ロサイズ	3/4" GAS	inch
	Production departly	製造能力	16	LJt/h

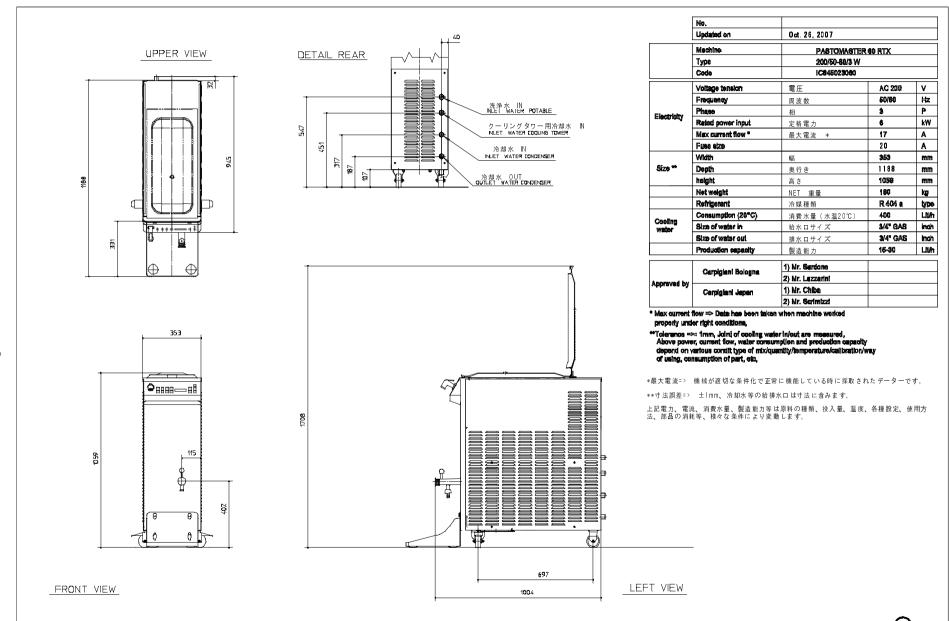
Approved by	Carpigiani Bologna	1) Mr. Sardone	
	zerhilleur morollus	2) Mr. Lazzarini 1) Mr. Chibe	
	Carpigiani Japan	1) Mr. Chibe	
		2) Mr. Scrimizzi	

- Mex current flow => Data has been taken when machine worked properly under right conditions,
- \*Tolerance ⇒± fmm, Joint of cooling water in/out are measured, Above power, current flow, water consumption and production sepacity depend on various condit type of mix/quantity/bemperature/cellbration/way of using, consumption of part, etc.
- \*最大電流=> 機械が適切な条件化で正常に機能している時に採取されたデーターです。
- \*\*寸法誤差=> ±1 mm、冷却水等の給排水口は寸法に含みます。

上記電力、電流、消費水量、製造能力等は原料の種類、投入量、温度、各種設定、使用方法、部品の消耗等、様々な条件により変動します。

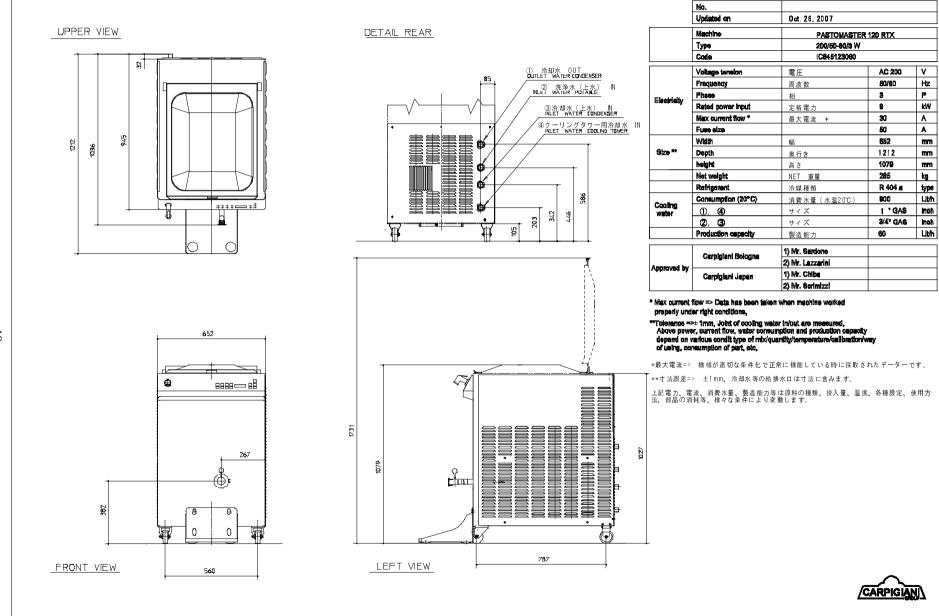




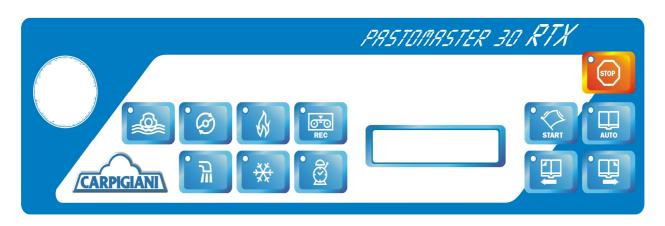


CARPIGIANI\





### 2. フロントスイッチ表示



電源を投入すると、モニターには以下のように表示されます。

1) 月日、曜日、タンク温度が表示されます(機械停止状態)。

11:15:08 MON 29/09 +07° c

上部:現時刻と曜日下部:月日とタンク温度

2) 機械が運転している時は以下の通り表示されます。

11:15:08 MON set +85° c +81° c 上部:現時刻と曜日

下部:左側:設定温度/右側:現在のタンク温度

3) 運転中にスタートボタンを押すとシリンダー温度(TECセンサー)が5秒間表示されます。再度スタートボタンを押すと、元のタンク温度(TEVセンサー)表示に戻ります。

11:15:08 MON set +85° c +81° c

## 3. 各操作ポタン説明

<u>v. T</u>	<u>仕集1F小グノ武明</u>		
	スイッチ	内容	
1	• \$	加熱 ビーターは常時 ON (ビーターランプ OFF にするとビーター連動)	
2	• **	冷却 ビーターは常時 ON (ビーターランプ ON にするとビーターが、タイマー設定 可能)	
3		攪拌 タイマー変更しない場合、30 分後に自動停止 (タイマー設定 1-99 分任意設定)	
4	· <u>@</u>	タイマー 設定範囲: 1-99分 タイマー中、スタートボタン押すと TEV/REC 押すと TEC 表示	

5	· 74	シャワー 3 分後自動停止
6		PASTOMASTER 30 RTX のみ タンク給水(プログラム設定時間中 ON)

#### 1) 加熱



加熱ボタン

加熱ボタンを押すと、ヒーターが入り、2秒後に攪拌が開始されます。設定温度まで加熱します。

通常、加熱温度は85℃に設定されていますが、10℃から105℃までの範囲で調整が可能です。

11:15:08 MON set +85° c +81° c 上部:現時刻と曜日

下部:左側:設定温度/右側:現在のタンク温度

設定温度を変更する場合、アップ/ダウンボタンで行います。



アップボタン 設定温度を上げる



ダウンボタン 設定温度を下げる

タンクの温度が設定温度に達すると、加熱は止まりますが攪拌を続けます。またブザーが鳴り設定温度に到達したことをお知らせします。

#### 2) 冷却



冷却ボタン

冷却ボタンを押すと、冷却運転及び攪拌が開始されます。

冷却開始時、タンク温度が4℃以下の場合、設定温度を変更すると再度冷却します。 冷却温度は通常4℃に設定されています(この温度は0~105℃に設定可能です)。

加熱時と同様、モニターの表示は以下の通りです。

11:15:08 MON

上部:現時刻と曜日

set +04° c +76° c ト部: 左側; 設定温度/右側; 現在のタンク温度

冷却設定温度に達すると、冷却及び攪拌運転が止まります。またブザーが鳴り設定温度に到達したことをお知らせします。

#### 3) 攪拌



攪拌ボタン

攪拌ボタンを押すと、攪拌が開始されます。 30分後に自動停止します。

#### 4) タイマー



タイマーボタン

タイマーボタンを押すとモニターは以下の通り表示されます。

14:15:08 TUE

上部:現時刻と曜日

set 0:30 0:29:59

下部:左側:設定時間/右側:残り時間

時間のカウントが終了するとビープ音が鳴り、終了したことをお知らせします。

時間のカウント中、スタートボタン



を押すと、シリンダー温度(TEC)、登録ボタン



を押すと、タンク温度(TEV)を見ることが出来ます。

オートプログラム実行中、例えば85℃加熱、5分間の保持を行った場合、以下の表示になります。

set +85° c +85° C

上段:左側;設定温度/右側;タンク(TEV)温度

set 0:05 0:02:34

下段:左側;設定時間/右側:残りの時間

オートプログラムの最初にタイマーのみ(加熱、冷却)を入力された場合以下の表示となります。

set ... +28° C set 0:05 0:04:34 上段:左側;表示無し/右側;タンク(TEV)温度

下段:左側;設定時間/右側;残りの時間

運転中タンクカバーを開けると時間のカウントは止まり、タンクカバーを閉めると再カウントします。

#### 5) 洗浄水



洗浄水ボタン

このボタンを押すと洗浄水が出ます。止める方法は以下の3通りが有ります。

- ① 再度洗浄水ボタンを押す
- ② ストップボタンを押す
- ③ 3分間待つ

## 4. 言語設定、時刻設定

<u>"                                    </u>	+. <u>吕語议化、时刻议化</u>		
	スイッチ	内容	
1	ストップボタン	1 回押す	
2	START	スタートボタンを3秒間押しつづける	
3	Linguaggio ITA [num]	<b>言語設定</b> ディスプレー表示	
4		選択ボタンにて言語選定	
5	START	日付/時刻設定 田OURS(時刻)/MINUTES(分)/SECONDS (秒)/ DAY OF THE WEEK(曜日)/ MONTH DAY(日)/MONTH(月)	
6	• <u>=</u>	選択ボタンにて日付/時刻をそれぞれ設定する	
7	ストップボタン	ストップボタンを 1 回押す(又は 15 秒間、何もボタン押さない)	

### 5. オートプログラム

- 1) PASTOMASTER 30 RTX, PASTOMASTER 120 RTXは下記の通り2種類のオートプログラムフォルダーがあります。
  - ① アイスクリーム原料について=> 7つのオートプログラム
  - ② ユーザープログラム=> 9つまで、独自のプログラムを記録可能
- 2) PASTOMASTER 60 RTXは下記の通り3種類のオートプログラムフォルダーがあります。
  - ① アイスクリーム原料について=> 6つのオートプログラム
  - ② スペシャルプログラム=> 10個のスペシャルプログラム
  - ③ ユーザープログラム=> 9つまで、独自のプログラムを記録可能
- 3) オートプログラムの実行

	スイッチ	内容
1	ストップボタン	1 回押す
2	AUTO	オートボタン押す
3	· 而 。 面	アップ/ダウンボタンでフォルダー選択 MILK/USER(PSMT30RTX, PSMT120RTX) MILK/SPECIAL/USER(PSMT60RTX)
	AUTO	オートボタン押す
	· 而 。 面	アップ/ダウンボタンでプログラム選択
4	START	スタートボタン押してプログラム開始

#### 備考

· 🚡 . 🗟	オートプログラム実行中、アップダウンボタンにて 設定変更可能
AUTO	オートプログラム実行中、オートボタンを数秒間押 しつづけると現在のステップをスキップして次のス テップに進む。
START	オートプログラム実行中、スタートボタン押すと TEC 温度表示
PEC.	オートプログラム実行中、レコードボタン押すと TEV 温度表示

## 6. ユーザープログラム

## 4) ユーザープログラムの作成

	スイッチ	内容
1	ストップボタン	1 回押す
2	REC.	レコードボタン押す
3	Teatment N.1 set P.01	ディスプレー表示
4	REC.	加熱/冷却/攪拌/設定温度/設定時間等を入力し、レコードボタン押す。このステップを繰り返し、ユーザープログラム作成する。(最大 25 ステップ。これを超えるとNO と表示。)
5	REC.	最終ステップ入力後、レコードを 2 回押す
6	REC.	

### 5) ユーザープログラムで加熱温度を保持する方法

<u> </u>	ユーリーノログノムし加烈温度で休行!	
1	• &	加熱ボタン
2	· 🚡   · 🛣	アップダウンボタンにて温度設定
3	PEC.	レコードを押し、次のステップに進む
4	• \$	加熱ボタン
5	· 面 · 面	アップダウンボタンにて温度設定
6	· @	タイマーボタン

7	· 🚡 🚡	アップダウンボタンにて保持時間設定 Oに設定すると、タイマーカウントなしで上記温度保 持される。(この場合、レコードボタンを 2 回押して プログラム終了する。)
8	PREC.	次のステップへ進む

### 6) ユーザープログラムで冷却温度を保持する方法

<u> </u>	. フラロフラムと川が温及で休守	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
1	• *	冷却ボタン
2	· 🛅 . 🚠	アップダウンボタンにて温度設定
3	PREC.	レコードを押し、次のステップに進む
4	•	タイマーボタン
5	· 🚡 🖺	アップダウンボタンにて保持時間設定 Oに設定すると、タイマーカウントなしで上記温度保持される。(この場合、レコードボタンを2回押してプログラム終了する。)
6	PEC.	レコードを押し、次のステップに進む

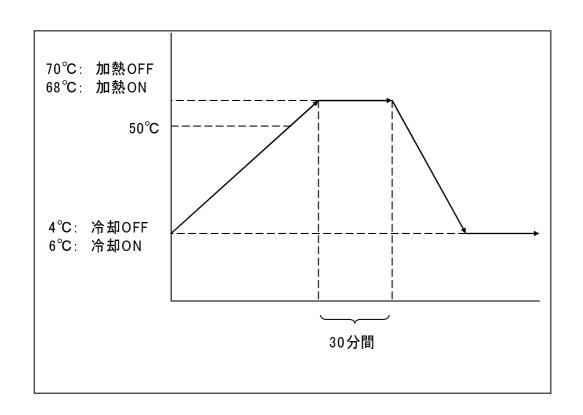
各ステップにおいて、攪拌ボタン押してランプ消灯すると、加熱/冷却運転にモーター連動。 ユーザープログラムは9個まで設定可能。

ストップボタン押しながら電源ON、しばらく待つと、全てのユーザープログラム一括消去

## 7) ユーザープログラム作成例 (68°Cまで加熱、30分保持、4°Cまで冷却、4°C保持)

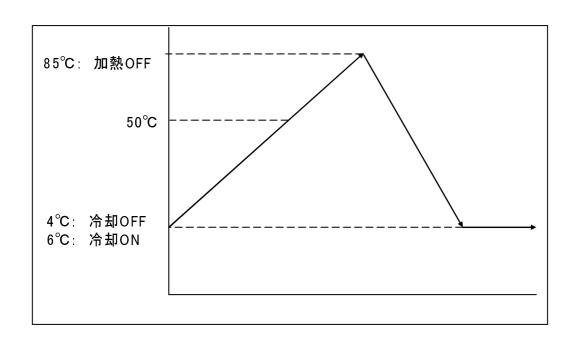
	スイッチ	内容	表示
1	ストップボタン	1回押す	
2	REG.	レコードボタン押す	Treatment N.1 set P.01
3	• 8	加熱ボタンを押す(攪拌ボタンも同時に点灯)	Treatment N.1 set +85°C P.01
4		ダウンボタンで 50℃にセットする(粉投入のため、50℃にてブザー)	Treatment N.1 set +68°C P.01
5	REC.	レコードボタンを押す	Treatment N.1 set P.02
6	• 8	加熱ボタンを押す(攪拌ボタンも同時に点灯)	Treatment N.1 set +85°C P.02
7	• 🕮	ダウンボタンで 70℃にセットする	Treatment N.1 set +70°C P.02
00	REG.	レコードボタンを押す	Treatment N.1 set P.03
9	• 8	加熱ボタンを押す(攪拌ボタンも 同時に点灯)	Treatment N.1 set +85°C P.03
10	• 🕎	ダウンボタンで 70℃にセットす る	Treatment N.1 set +70°C P.03
11	• <u>ම</u> ී	タイマ―ボタンを押す(保持時間は 30 分になっている)	Treatment N.1 set 30' P.03
12	PEC.	レコードボタンを押す	Treatment N.1 set P.04
13	• **	冷却ボタンを押す(設定温度は 4℃になっている、攪拌ボタンも 同時に点灯)	Treatment N.1 set +04°C P.04

14	• OTO REC.	レコードボタンを押す	Treatment set P.05	N.1
15		タイマーボタンを押す	Treatment set 30'	N.1 P.05
16	• 🕎	ダウンボタンでタイマーを Ο にセットする	Treatment set 00'	N.1 P.05
17	PEC.	レコードボタンを押す	Treatment set P.06	N.1
18	PEC.	レコードボタンを押す	時間表示	



## 8) ユーザープログラム作成例 (85°Cまで加熱、直ちに4°Cまで冷却、4°C保持)

	スイッチ	内容	表示
1	ストップボタン	1 回押す	
2	REC.	レコードボタン押す	Treatment N.1 set P.01
Ω	• 63	加熱ボタンを押す(攪拌ボタンも同時に点灯)	Treatment N.1 set +85°C P.01
4	• #	ダウンボタンで 50°Cにセットする(粉投入のため、50°Cにてブザー)	Treatment N.1 set +68°C P.01
5	REC.	レコードボタンを押す	Treatment N.1 set P.02
6	• \$	加熱ボタンを押す(設定温度は 85°Cになっている、攪拌ボタン も同時に点灯)	Treatment N.1 set +85°C P.02
8	REC.	レコードボタンを押す	Treatment N.1 set P.03
0	• **	冷却ボタンを押す(設定温度は 4℃になっている、攪拌ボタンも 同時に点灯)	Treatment N.1 set +04°C P.03
10	REC.	レコードボタンを押す	Treatment N.1 set P.04
11	• <u>ම</u> ී	タイマーボタンを押す	Treatment N.1 set 30' P.04
12	• 🖺	ダウンボタンでタイマーを O にセットする	Treatment N.1 set 00' P.04
13	PEC.	レコードボタンを押す	Treatment N.1 set P.05
14	PEC.	レコードボタンを押す	時間表示



#### 9) ユーザープログラム確認

	スイッチ	内容
1	ストップボタン	1回押す
2	AUTO	オートボタン押す
3	· 🚡 . 🚠	アップダウンボタンにてメニュー呼び出し
4	AUTO	オートボタン押す
5	· 🛅 . 🛣	アップダウンボタンにてプログラム呼び出し
6	REC.	レコードボタン押すごとにステップ表示される
7	ストップボタン	1回押して終了

## 10) ユーザープログラムの消去

	スイッチ	内容	表示
1	ストップボタン	1回押す	
2	• AUTO	オートボタン押す	N.6 ICE CREAM MIX TREATMENTS
3		アップダウンボタンにてメニュー 呼び出し	N.9 FREE WORK. PROGRAMS
4	AUTO	オートボタン押す	WORK. PROGRAM N.1
5	· 🚡 . 🔠	アップダウンボタンにて消去する プログラム呼び出し	WORK. PROGRAM N.2
6	PEC.	レコードボタン押す	WORK. PROGRAM N. 2 set +85° C P.01
7	PEC.	レコードボタンを 5 秒間押す	Sure? [Y/N] [START/AUTO]
8	START	スタートボタン押す	

## 7. アラーム

### 11) 保護装置の作動状況

	你被农产 <sup>0</sup> 计为 7/00		
	スイッチ	内容	
1	Alarm Press. Alarm Press.	機械停止時に左記アラーム表示の場合、下段は高圧スイッチが作動中である事を意味する。	
2	Alarm Press. set +04°C +28°C	機械停止時に左記アラーム表示の場合、高圧スイッチが 作動し、今は高圧スイッチの接点が自動復帰した事を意 味する。	
3	START	上記2 の場合、スタートボタンにてリセット可能。	

### 12) アラーム内容

Alarm RTA	ビーターモーターオーバーロード作動 =>機械自動停止
Alarm RTC	圧縮機オーバーロード作動 =>機械自動停止
Alarm Press.	高圧スイッチ作動 =>機械自動停止 (高圧スイッチが、3回作動した場合、或いは2分以上高圧 スイッチが復帰しなかった場合にこのメッセージ表示、機械 自動停止)
Alarm TEV	TEV センサー(タンク温度センサー)不良 =>機械自動停止
Alarm TEC	TEC センサー(シリンダー温度センサー)不良 加熱運転中: 3分間以上異常が継続した場合、機械自動停止 冷却運転中: 5秒間アラーム表示するが、冷却 運転継続(ただし 読み取り温度は TEV センサーの値に準ずる。作動時ホットガスなし。)
Alarm IMS	PSMT30 RTX: ドア開放 =>機械自動停止 PSMT60RTX, 120 RTX: タップボディリッド未装着=> 機械自動停止

### タップボディリッド





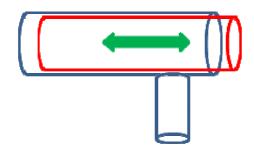
Coperchio Aperto Lid Open	PSMT60RTX, 120 RTX のみ。 TEV>=50℃の場合: ドア開放時機械停止、閉めると運転再 開 TEV<50℃の場合: ドア開放しても機械停止しない	
BLACK OUT	停電	
Automat. RESTART Min=012 TEV +28°c	<表示例>   停電発生した場合、数秒間左記を表示   停電時間 12 分間、 復帰時の TEV28℃の意味	
BLACKOUT set=+50°c +28°c	<停電復帰後、再加熱開始中の表示例> 左記を交互に表示 停電時間/温度(下表参照)により、再加熱の場合、左記表示	
Recipe 1 step 1 set=+50°c +28°c	停電復帰時温度 28℃、 再加熱殺菌中(レシピ- 1/工程   1) 	
High Pasteuriz. set=+50°C +28°C	< 停電復帰、再加熱終了後の表示例> 左記を交互に表示 停電時間/温度(下表参照)により、再加熱終了の場合左記表 示	
BLK 28/09 13:16 set=+50°C +28°C	9月28日13時16分に停電復帰、その時の温度 28℃、 再加熱殺菌完了を意味する。	

加熱後の冷却中に停電発生した場合、復帰時の原料温度/停電時間により再加熱殺菌行なう。 復帰時の原料温度と停電時間が下表以内の場合、停電前の作動を継続する。

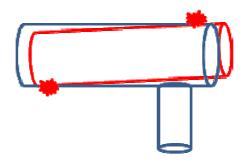
復帰時の温度	停電時間時間
85÷65°C	1 hour
64÷50°C	30 min
49÷15°C	10 min
14÷4°C	20 min
4°C	2 hours

## ピストン脱着、装着の注意

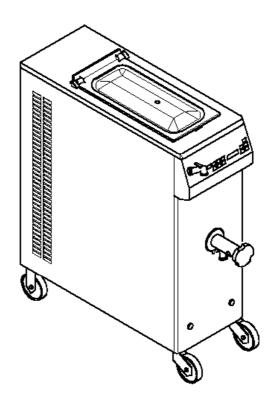
ピストンを脱、装着する時は、取り出し口にぶつけないように、ピストンを水平にして、スムーズに挿入、抽出を行います。



ピストンを傾けて、挿入、抽出を行いますと、取り出し口にぶつけてしまい、部品に傷がついたり、 抽出口に突起物が発生してしまい、ピストンが抜けづらくなったり、オーリングが短期間で切れる 原因となりますのでご注意ください。





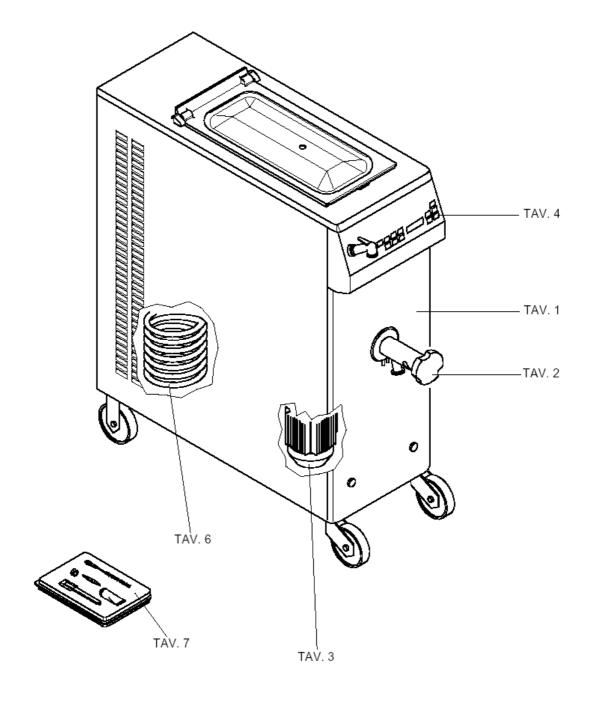


LISTA DI RICAMBI LIST OF SPARE PARTS LISTE DES PIECES DE RECHANGE ERSATZETEIL - LISTE LISTA DE REPUESTOS



Cod. Documento: Tav. 00

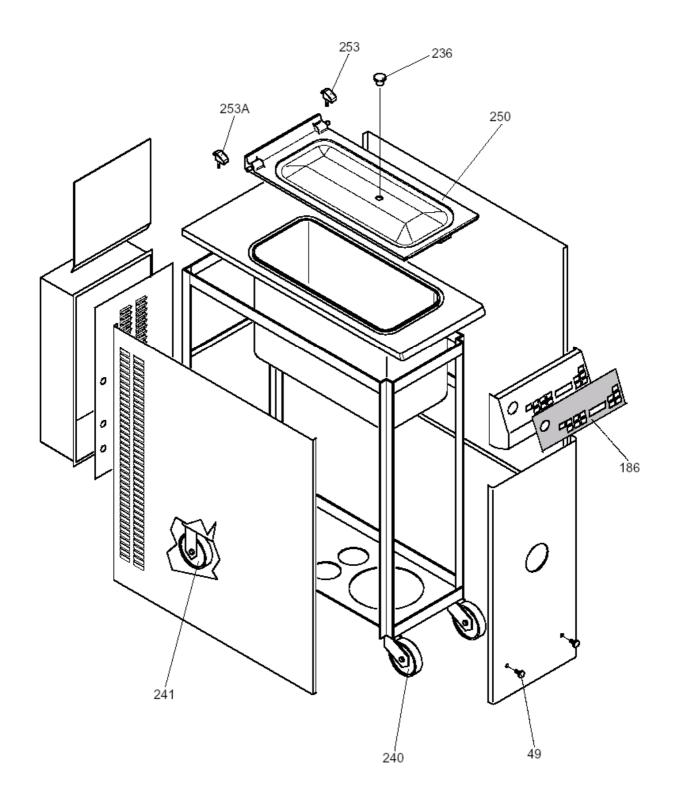
Codice macchina: 8449 Rev. 00





Cod. Documento: Tav. 01

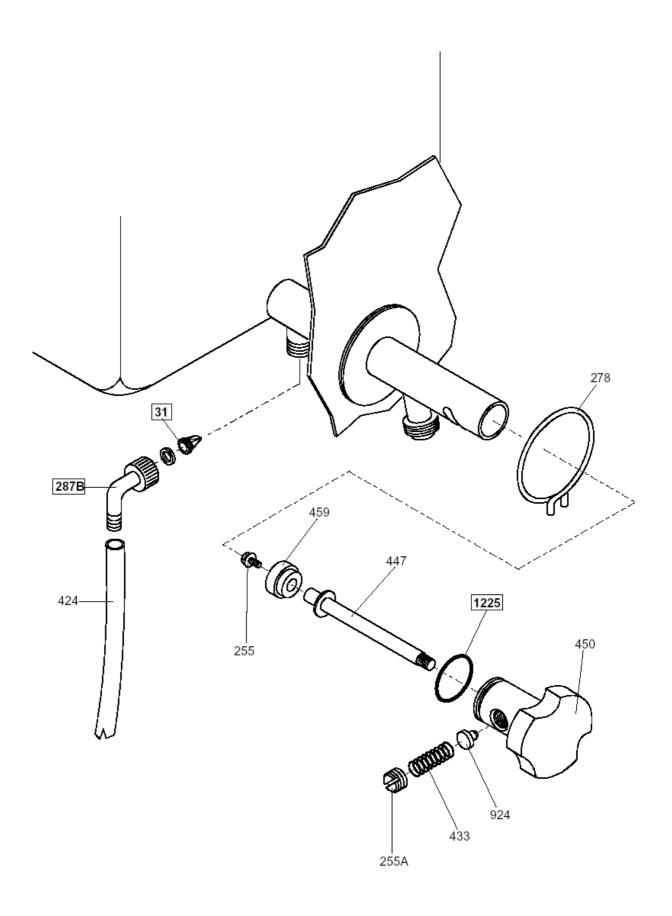
Codice macchina: 8449 Rev. 00





Cod. Documento: Tav. 02

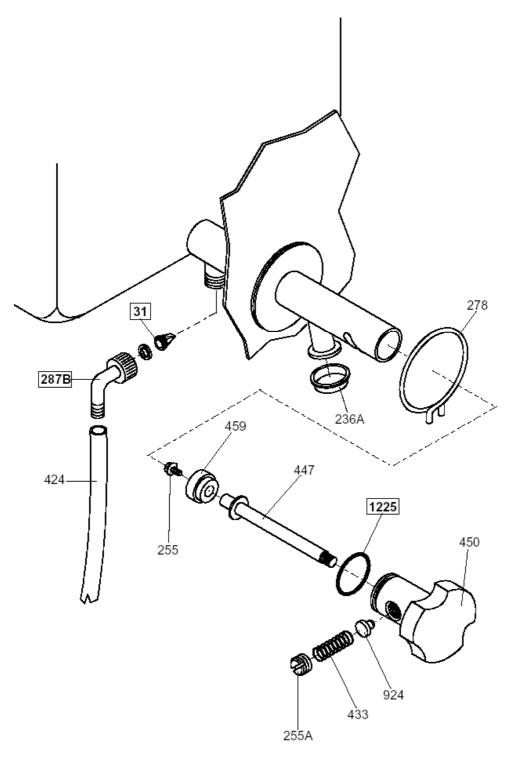
Codice macchina: 8449 Rev. 00

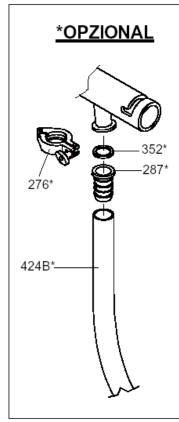




Cod. Documento: Tav. 02

Codice macchina: 8449 Rev. 01

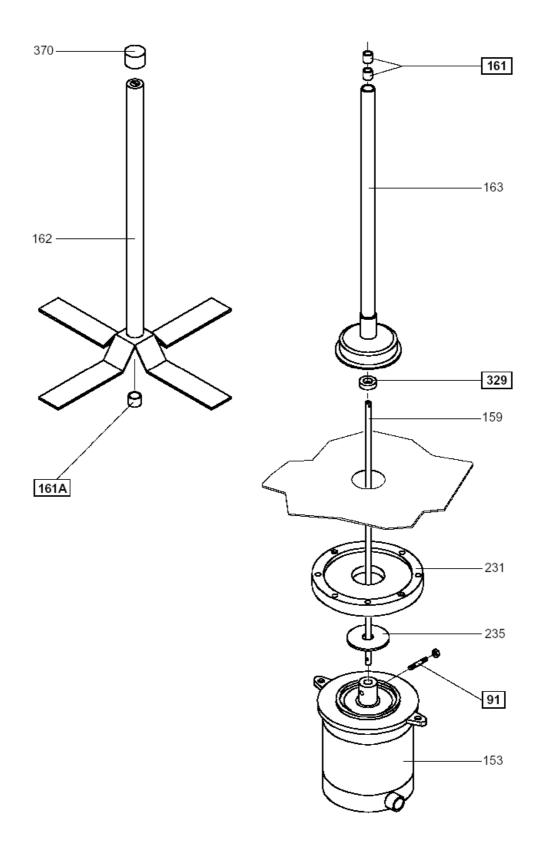






Cod. Documento: Tav. 03

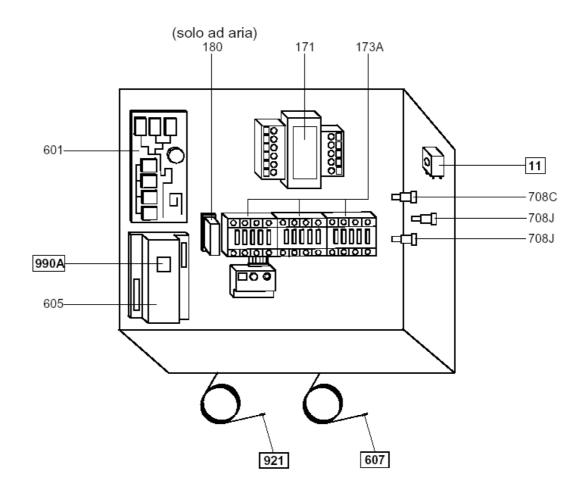
Codice macchina: 8449 Rev. 00

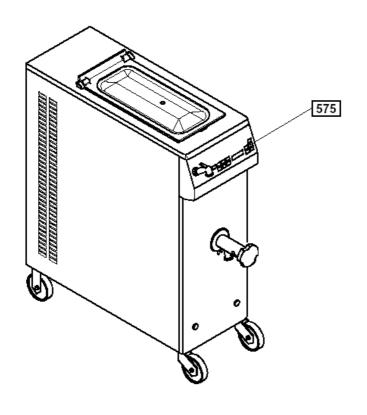




Cod. Documento: Tav. 04

Codice macchina: 8449 Rev. 00

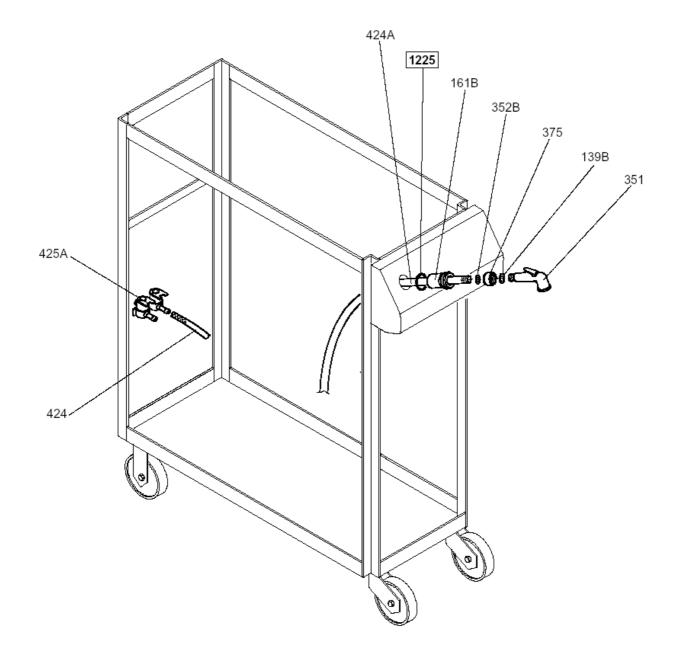






Cod. Documento: Tav. 05

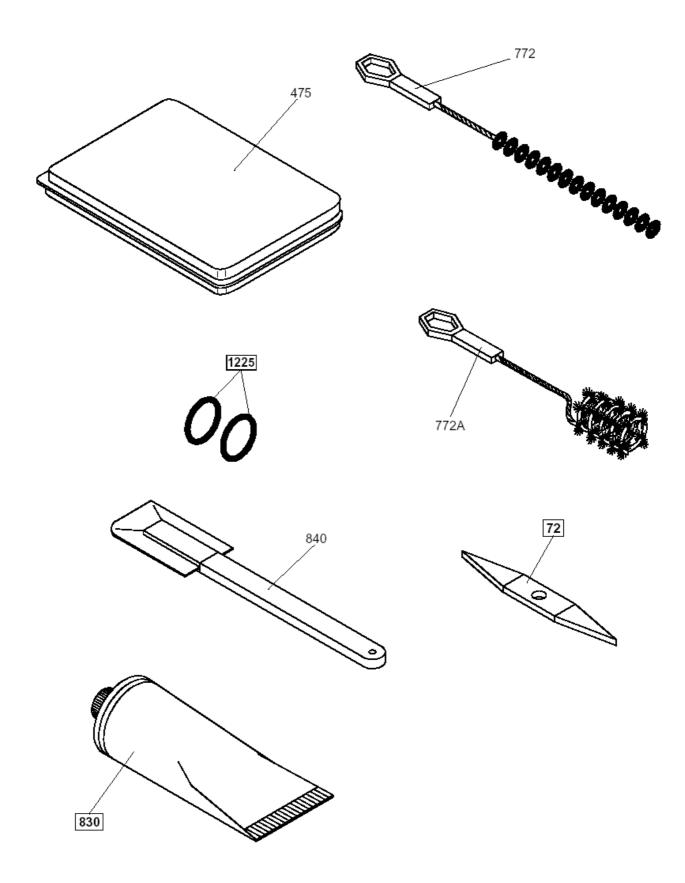
Codice macchina: 8449 Rev. 00



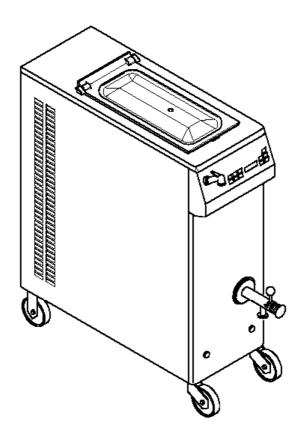


Cod. Documento: Tav. 07

Codice macchina: 8449 Rev. 09





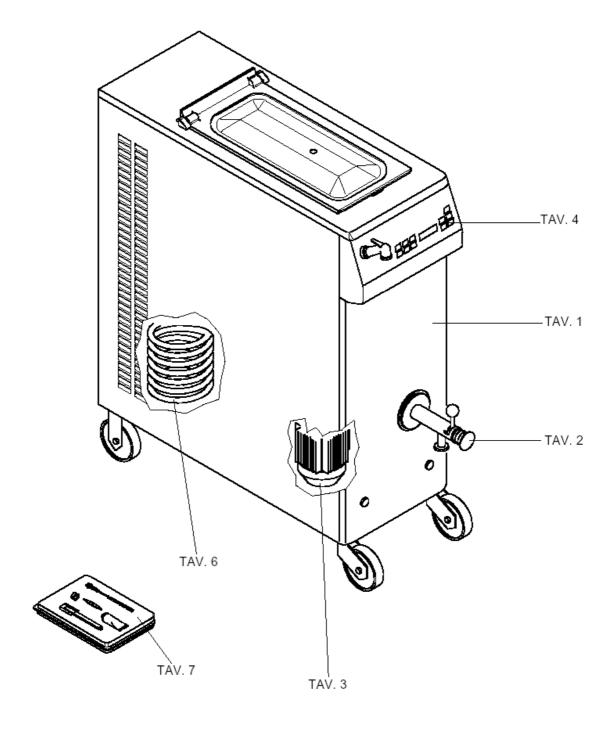


LISTA DI RICAMBI LIST OF SPARE PARTS LISTE DES PIECES DE RECHANGE ERSATZETEIL - LISTE LISTA DE REPUESTOS



Cod. Documento: Tav. 00

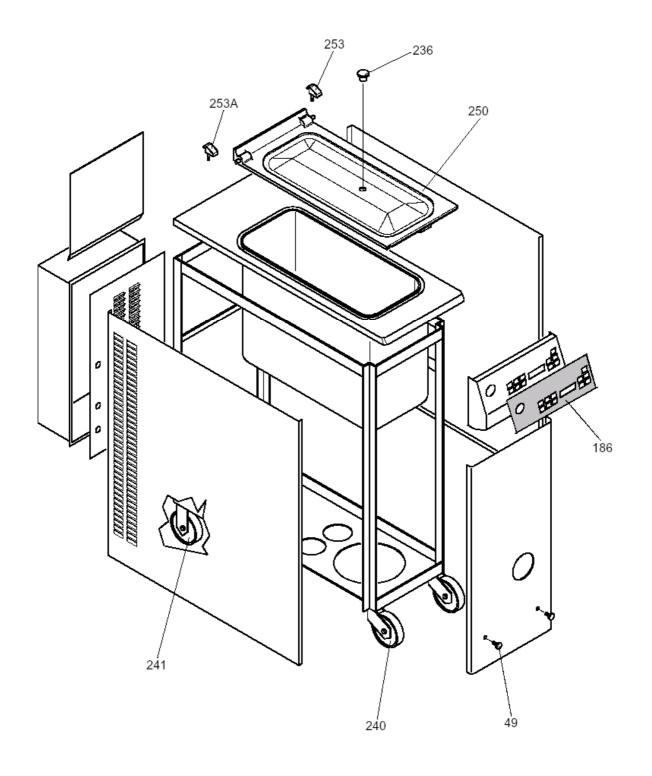
Codice macchina: 8450 Rev. 00





Cod. Documento: Tav. 01

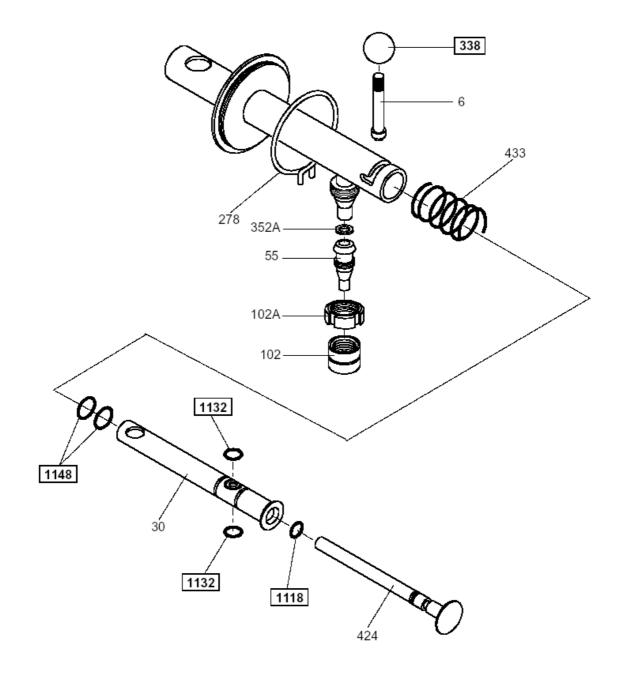
Codice macchina: 8450 Rev. 00





Cod. Documento: Tav. 02

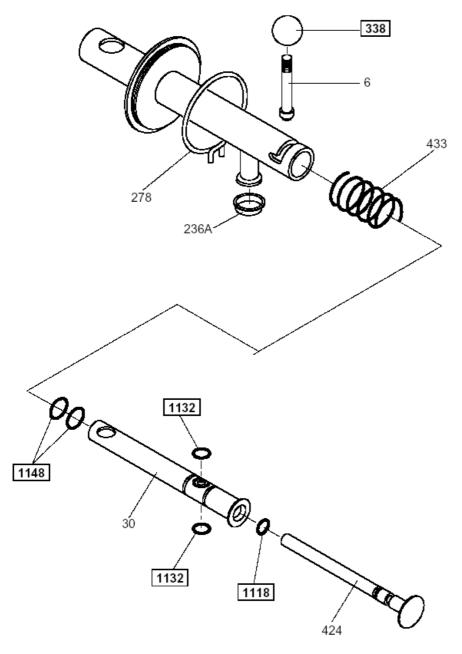
Codice macchina: 8450 Rev. 00

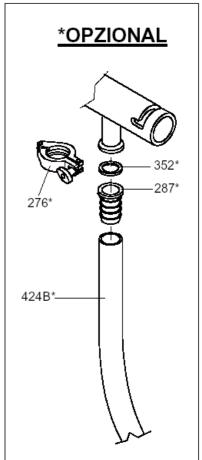




Cod. Documento: Tav. 02

Codice macchina: 8450 Rev. 01

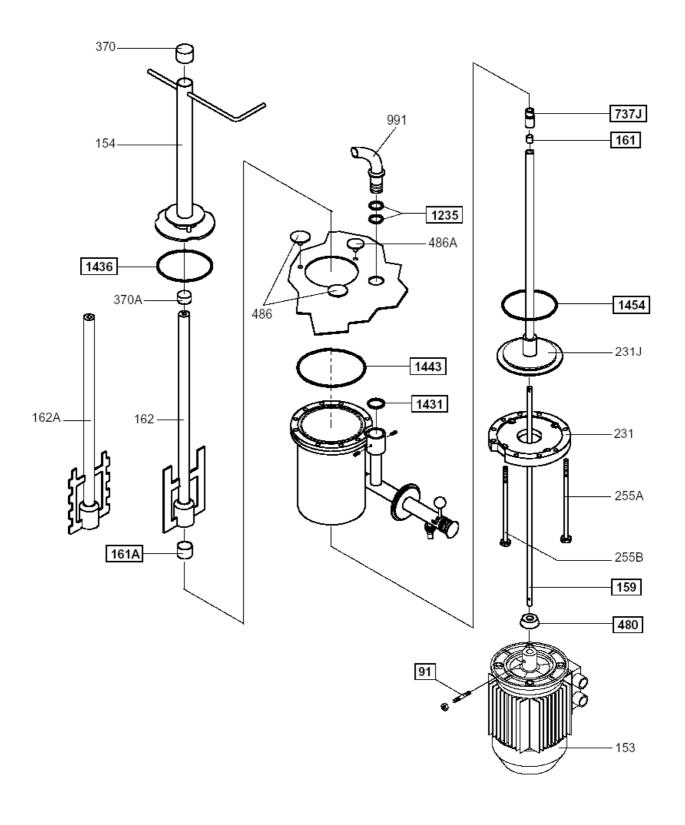






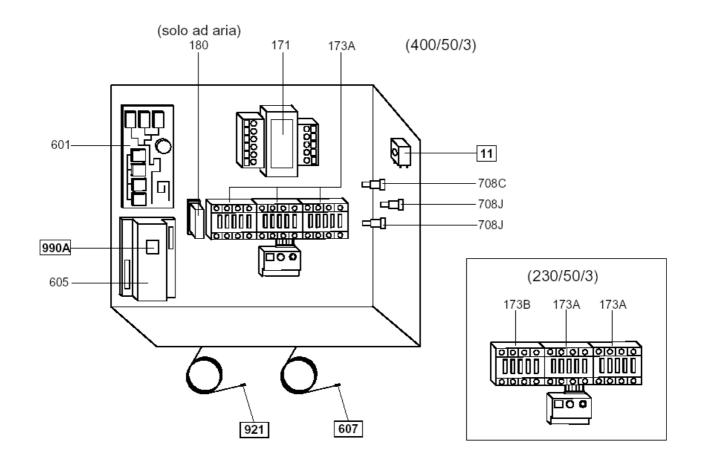
Cod. Documento: Tav. 03

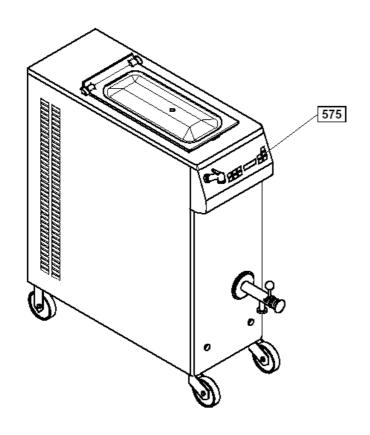
Codice macchina: 8450 Rev. 00





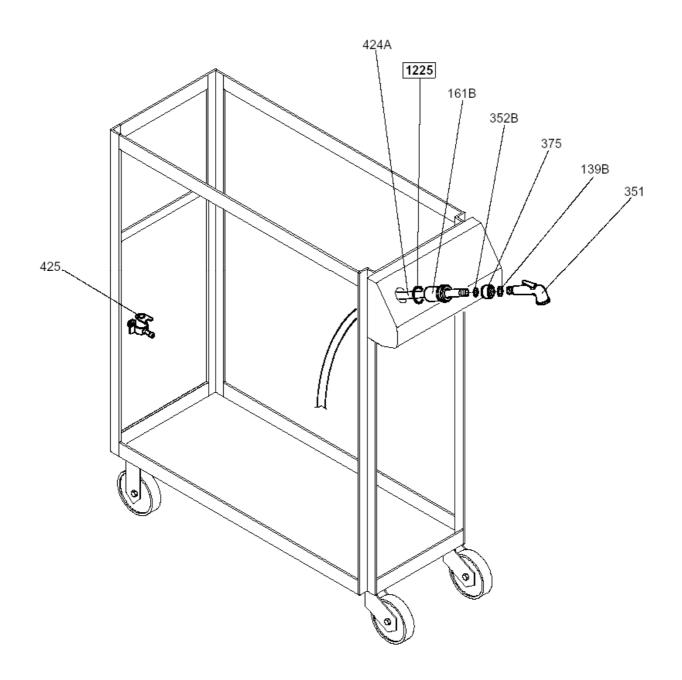
Cod. Documento:		Tav. 04
Codice macchina:	8450	Rev. 00







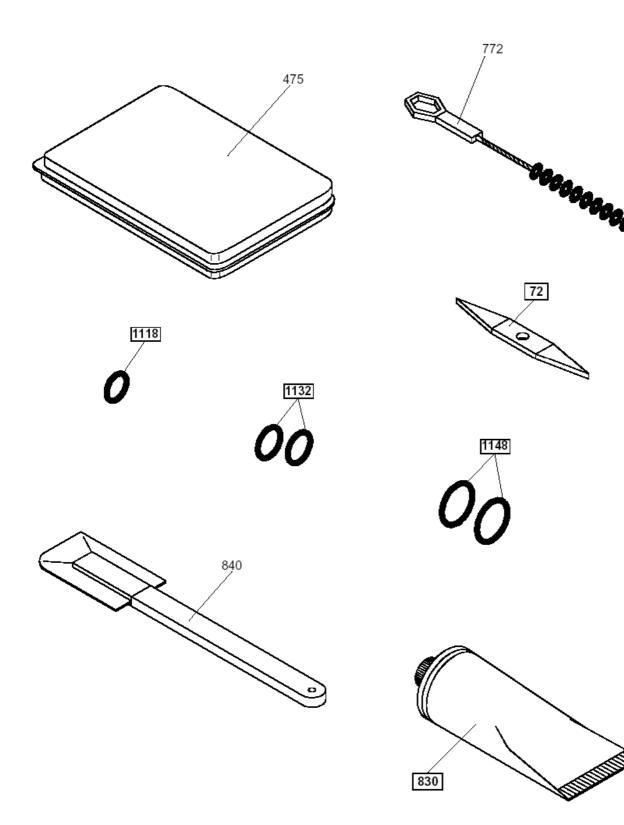
Cod. Documento:		Tav. 05	
Codice macchina:	8450	Rev. 00	



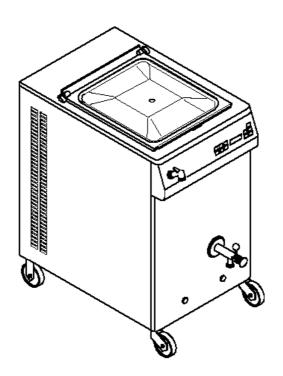


Cod. Documento: Tav. 07

Codice macchina: 8450 Rev. 00



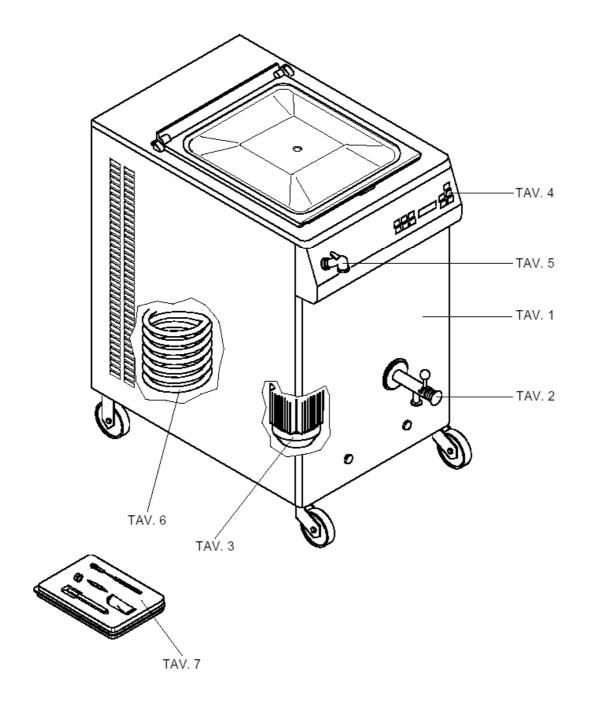




LISTA DI RICAMBI LIST OF SPARE PARTS LISTE DES PIECES DE RECHANGE ERSATZETEIL - LISTE LISTA DE REPUESTOS



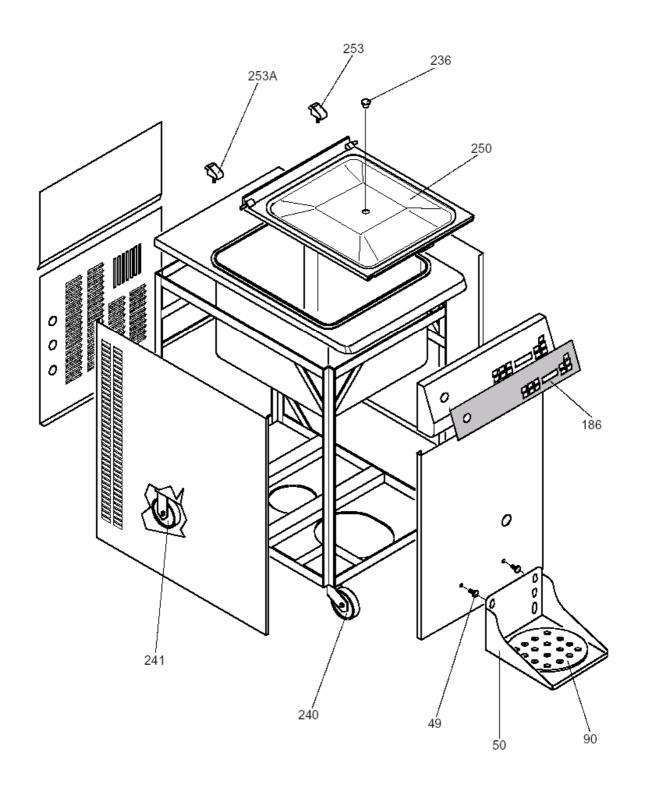
Cod. Documento:		Tav. 00
Codice macchina:	8451	Rev. 00





Cod. Documento: Tav. 01

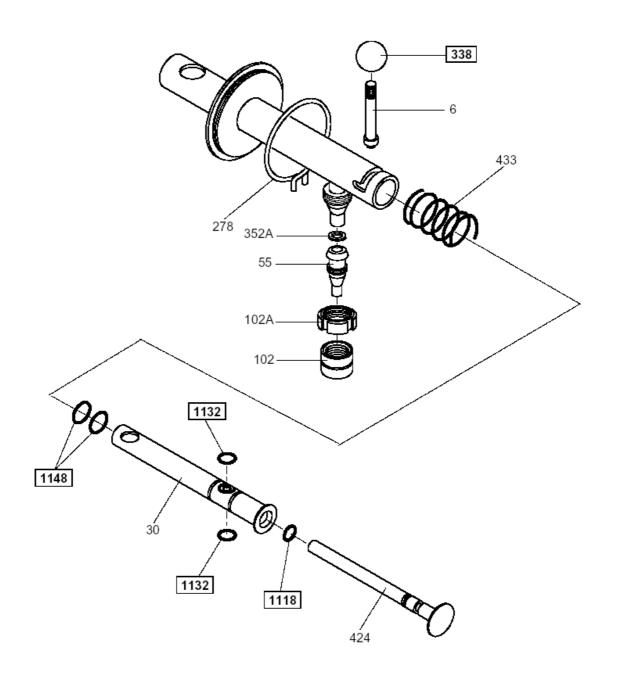
Codice macchina: 8451 Rev. 00





Cod. Documento: Tav. 02

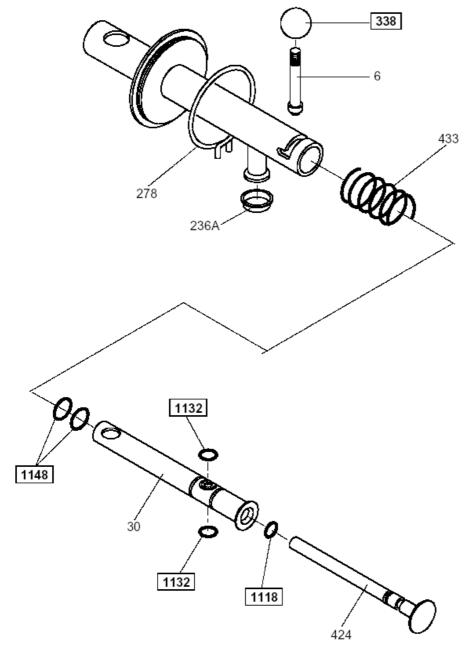
Codice macchina: 8451 Rev. 00

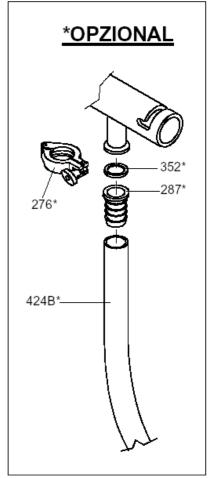




Cod. Documento: Tav. 02

Codice macchina: 8451 Rev. 01

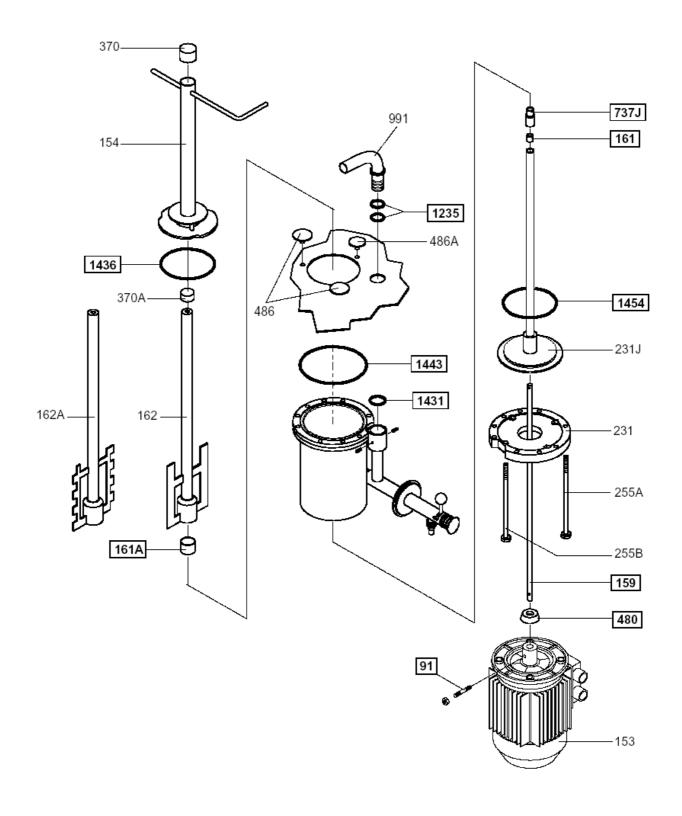






Cod. Documento: Tav. 03

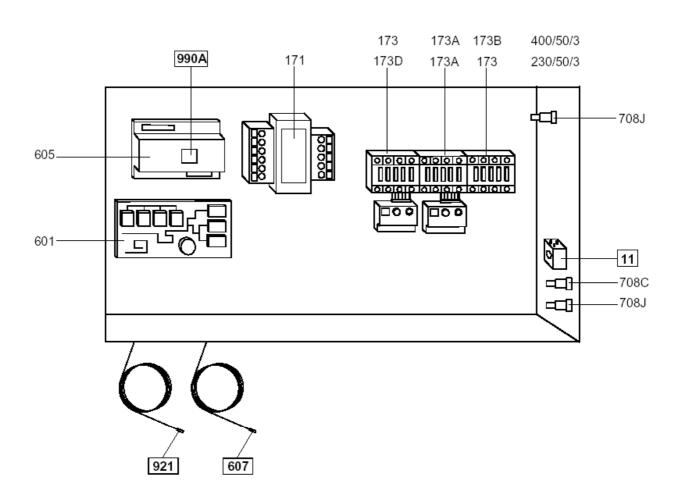
Codice macchina: 8451 Rev. 00

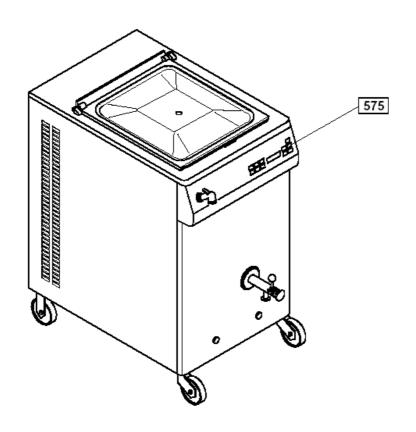




Cod. Documento: Tav. 04

Codice macchina: 8451 Rev. 00

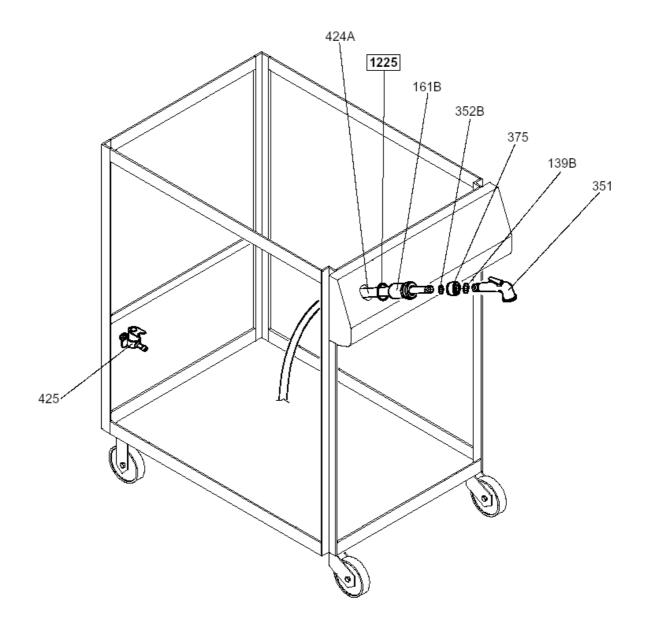






Cod. Documento: Tav. 05

Codice macchina: 8451 Rev. 00





Cod. Documento: Tav. 07

Codice macchina: 8451 Rev. 00

